

DESICCATOR AUTO-DRY

オートドライデシケーター FN

SP-SFN

SP-WFN

SP-BGFN

SP-BGKFN

SP-SPTFN

SP-WPTFN

SP-BGPTFN

SP-BGKPTFN

BGFN-S

BGKFN-S

SFN-S



SP-SFN

目次

はじめに	1
安全上のご注意	1
点検	2
ご使用にあたっての注意	3
機器の設置	5
製品概要	6
各部の名称	7
使用方法	8
運転準備	9
運転と停止	10
保守点検とお手入れについて	10
トラブルシューティング	11
仕様	12
アフターサービス	17
製品保証について	17

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

■本製品をより安全に、また、良好な状態でご使用していただくために必ず、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

また、製品を末永くご使用いただくために、この「取扱説明書」は大切に保管して下さい。

はじめに

このたびは、“オートドライデシケーターFN”をご選定いただき、誠にありがとうございます。この製品を十分に活用いただき末永くご使用いただくためにも、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

またお読みになられた後は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

本製品を譲渡、貸与される時には、新しい使用者が正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書を製品と共に必ずお渡しください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

警告表示とその意味

 危険	誤った取り扱いをすると、死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じる事が想定される場合。
 警告	誤った取り扱いをすると、死亡又は重傷を負う危険性が想定される場合。
 注意	誤った取り扱いをすると、傷害を負う危険及び物的損害のみの発生が想定される場合。
 お願い	安全を確保するために注意が必要な事項。

◆また、注意の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

安全確保の図記号

	特定しない、一般的な注意、警告、禁止事項を示す。		機器を分解及び改造することで感電などの傷害が起こる危険性がある場合の禁止を示す。
	特定の条件下で、機器の特定の場所に触れることによって障害が起こる可能性がある場合の禁止を示す。		特定の条件において、感電の危険性の注意を示す。
	特定しない、一般的な使用者の行為の指示を示す。		安全アース端子付の機器の場合、使用者にアース線の接続の指示を示す。

点検

本器がお手元に届きましたら、輸送中において異常または破損がないか点検してからご使用ください。万一、破損あるいは仕様どおり動作しない場合は、お買上店にご連絡ください。

□付属品

- ・取扱説明書（本書）
- ・デジタル温湿度モニター（THA-01M）
- ・棚板

型 番	棚板仕様	付属枚数
SP-SFN-P	強化プラスチック製	4 枚
SP-SFN-S	ステンレス製	4 枚
SP-WFN-P	強化プラスチック製	8 枚
SP-WFN-S	ステンレス製	8 枚
SP-BGFN-P	強化プラスチック製	4 枚
SP-BGFN-S	ステンレス製	4 枚
SP-BGKFN-P	強化プラスチック製	4 枚
SP-BGKFN-S	ステンレス製	4 枚
SP-SPTFN	強化プラスチック製	4 枚
SP-SPTFNS	ステンレス製	4 枚
SP-WPTFN	強化プラスチック製	8 枚
SP-WPTFNS	ステンレス製	8 枚
SP-BGPTFN	強化プラスチック製	4 枚
SP-BGPTFNS	ステンレス製	4 枚
SP-BGKPTFN	強化プラスチック製	4 枚
SP-BGKPTFNS	ステンレス製	4 枚
BGFN-SP	強化プラスチック製	4 枚
BGFN-SS	ステンレス製	4 枚
BGKFN-SP	強化プラスチック製	4 枚
BGKFN-SS	ステンレス製	4 枚
SFN-SP	強化プラスチック製	4 枚
SFN-SS	ステンレス製	4 枚

※棚板 1 枚にはそれぞれ棚受レール (SUS430) が 2 枚付属します。

■輸送上の注意

本器を輸送する場合は最初にお届けした梱包材料をご使用ください。

ご使用にあたっての注意 !

本器を安全にご使用いただくために、また機能を十二分にご活用いただくために、下記の注意事項をお守りいただくようお願いいたします。

また「取扱説明書」はいつでも見られる場所に保管し、この製品を譲渡、貸与される時には使用者が正しく安全にご使用いただくために、この「取扱説明書」を製品と共に必ずお渡しください。

※このオートドライデシケーターFNは屋内用ですので、屋外では使用しないでください



誤った取扱いをされると機械の寿命を短くし、故障の原因になるだけでなく、人が傷害をうけたり、物的損害の発生が想定されますので、下記の注意事項は必ず守ってください。

- 定格の電源電圧をご使用ください。定格電源電圧の異なる環境で使用した場合、機器の性能を発揮できないだけでなく機器の故障及び事故の原因になります。
- 電源コードを加工したり、無理に変形させたり、重い物を載せたりしないでください。
- 使用周囲温度は+5°Cから+35°Cです。この温度範囲以外での運転は行わないで下さい。
- 使用相対湿度は35～85%RHです。結露が発生しない雰囲気で使用してください。
- 腐食性ガスや可燃性ガスがない雰囲気で使用してください。
- 本器は防水、防塵構造になっていません。ほこりの多い環境や水のかかる環境下で使用しないでください。
- 本体内部には電子部品が装備されています。結露しないようにご注意ください。
特に温度が急激に変化するような環境では結露しやすくなります。
- 使用(保存)環境を外れた場合のトラブルについては保証できません。
- 濡れた手で操作をしないでください。また、濡れた手で電源コードの抜き差しを行わないでください。感電の恐れがあります。
- 電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセント差し込みがゆるい時は、使用しないでください。ショートや感電の恐れがあります。
- 収納物を入れたまま、本製品を移動させないでください。移動により、収納物が転倒や落下したり棚板が落下する恐れがあります。
- 本製品は、酸類(塩酸、クロム酸、硝酸、硫酸等)・有機溶剤(アセトン、キシレン、クロロホルム、アルコール、酢酸等)に侵されますから、これらの薬品の接触をさせてください。
- 本製品を落下・転倒させたり本体を破損させた場合には、直ちに電源スイッチを切り、本体から出ている電源プラグをコンセントから抜いて販売店へ修理依頼ください。
- 異音や変な臭い、煙が出るなどの異常がある場合には、直ちに電源スイッチを切り、本体から出ている電源プラグをコンセントから抜いて、異音、臭い、煙がなくなるのを確認してから、販売店へ修理依頼してください。
- 本体は分解しないでください。万一、故障などが発生した場合には、必ず、メーカーの指示をうけてください。
- 改造や修理は絶対に行わないでください。お客様による製品の改造は、当社の保証範囲外ですので、責任は負いかねます。

⚠ 注意

ご使用にならない時は、安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

ご使用にあたっての注意 ! (続き)

 注意	 禁止	<p>以下の表に分類されている物質を発生させる物を収納・保管したり、近づけたりしないでください。</p> <p>また、これらの雰囲気となる様な環境で本品を使用しないでください。 除湿素子に悪影響を及ぼし、性能を低下させる原因となります。</p>
--	--	--

ガス状物質	
無機系	有機系
塩素ガス 塩酸ガス (HCl) 亜硫酸ガス NOxガス (NO ₂)	シロキサンガス (有機シリコンガス) シリコン系シール材、パッキン、グリースより発生 気化性防錆材 気化性防錆材より発生 アミン系ガス (高濃度) ジエチルアミン、その他 煙草の煙 タール成分の付着が悪影響 塩素系防虫剤 パラジクロロベンゼン 油煙、油ミスト 主に、機械工場で発生し、多量に付着した場合
液状物質	
無機系	有機系
塩酸 (高濃度) 硝酸 (高濃度)	塩素系溶剤 塩化メチレン、トリクロレン、パークロロエチレン 硫黄系有機溶剤 シメチルスルホキジド

機器の設置 **!**

- 本機は屋内使用専用です。直射日光や60°C以上の高温物体(乾燥機など)の熱が直接あたる場所で使用しないでください。本体が変形する恐れがあります。
- 周囲環境温度が5~35°Cの範囲でご使用ください。
- 塵が多い場所や腐食性ガスが発生する場所は避けてください。
- 衝撃や振動の多い所は避けてください。
- 高周波ノイズの発生する機器からはできるだけ離してください。
- 除湿性能低下の原因になりますから除湿ユニットのスリット開口部が密閉状態にならないよう、十分に隙間をあけるようにしてください。
- スリット部に直接水滴や薬品が入らないところに設置してください。
- 堅牢で水平な場所に設置してください。本製品が転倒したり収納物が転倒・落下する恐れがあります。
特に大型のデシケータを設置する際には、必ず床が水平であることを確認してください。
床面に起伏があると扉の開閉に不具合が生じ、気密性が保たれないだけでなく転倒などの事故につながる恐れがあります。
- 設置の際は必ずキャスターのストッパーをかけてください。(キャスター仕様の商品の場合)



お願い 屋の取手は輸送時の破損防止のため、内側に取り付けております。ご使用の前に取手を一旦取り外し、外側から取付けなおしてください。

- 扉の開閉に十分な作業スペースを確保してください。



アースを確実に取り付けて下さい。
※故障や漏電の時に感電する恐れがあります。
※コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談下さい。

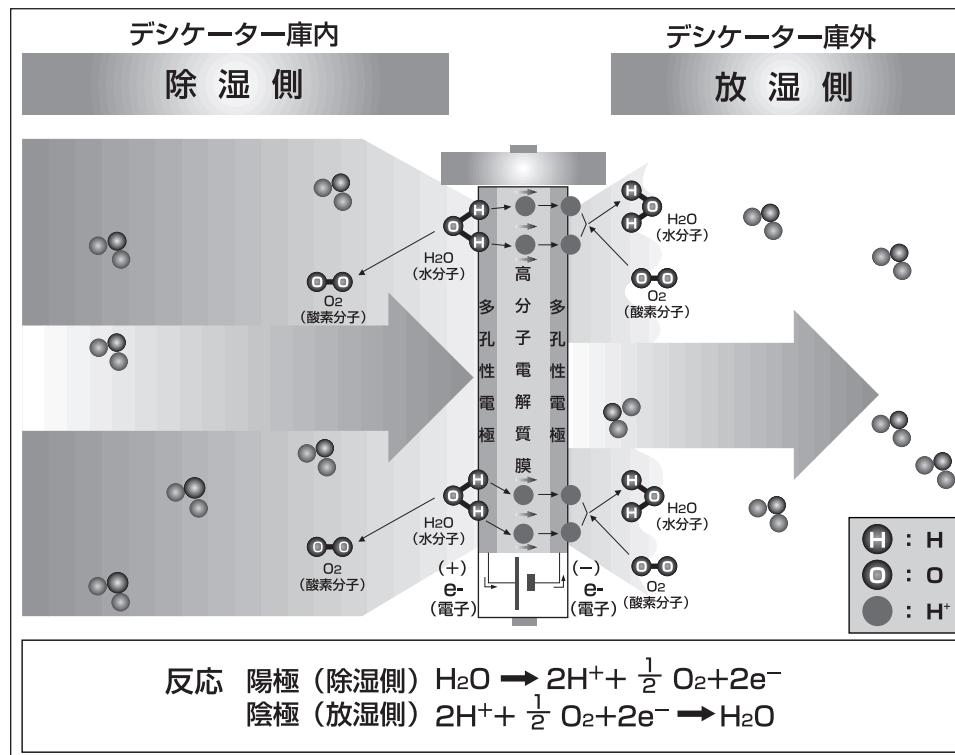


注意 機器が指定された周囲環境で使用されなかった場合、保護装置が正常に動作しない恐れがあります。

製品概要

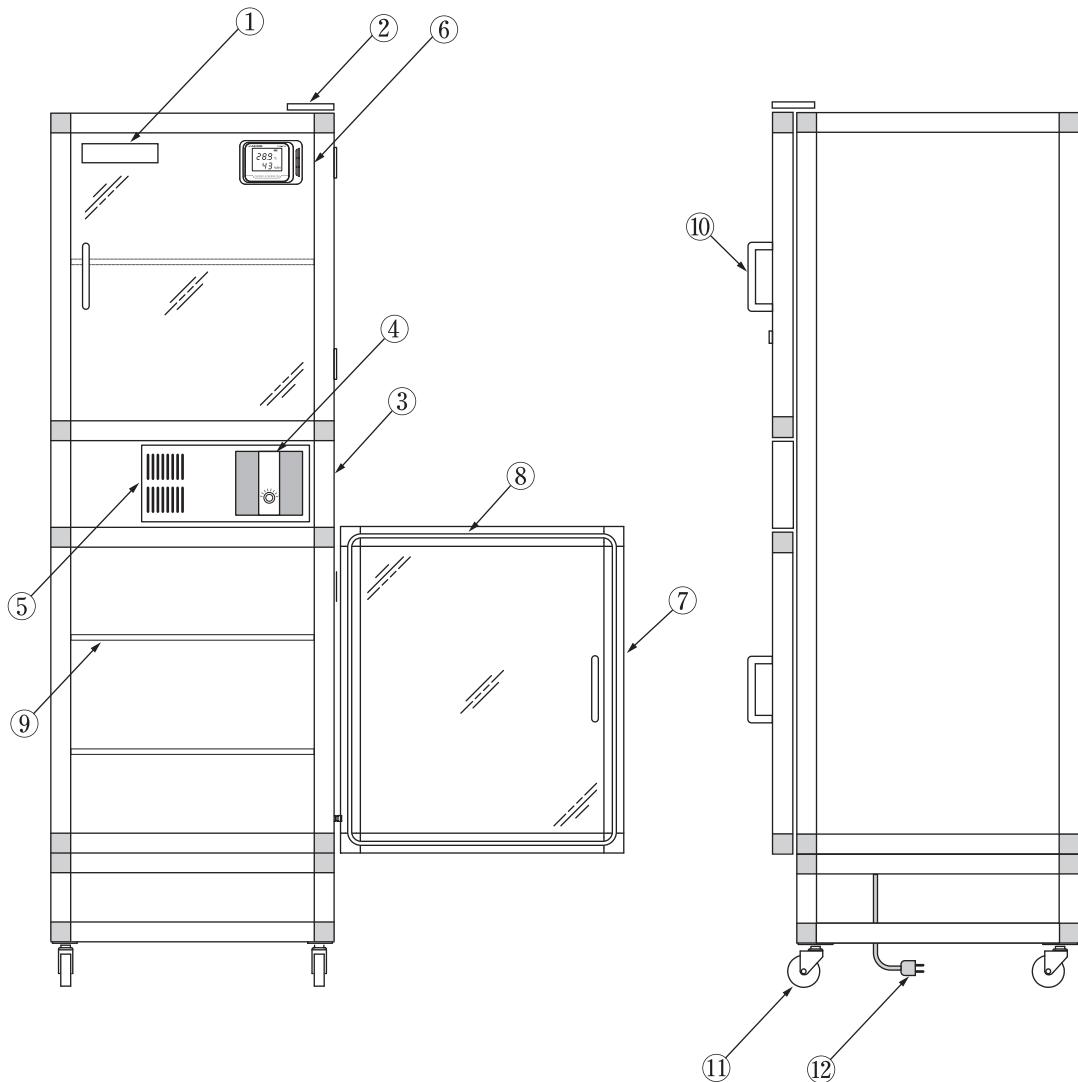
- 新型固体高分子電解質膜モジュールを前面パネルに装備。庫内スペースをフルに利用できます。
- 固体高分子電解膜質を利用して庫内空気中の湿気を直接電気分解し連続的に除去するので、安定した除湿を行うことができます。
- 新型除湿ユニットには駆動部がなく音や振動の発生源もありませんので、耐久性に優れています。
- デシケーター内部の水分は直接気体状態で外部へ放出しますので、水滴(ドレン)が出ません。
- 新型扉開閉機構を採用し、扉開閉時の干渉をなくしました。
- 新型除湿ユニットの共通化により本体設置時のデッドスペースをなくし、壁面にぴったりと設置することができます。
- 省エネルギー設計でメンテナンスも容易になっています。
- キャスター付なので移動も容易です。(キャスター仕様の商品の場合)

■ 除湿原理



- 特殊固体高分子電解質膜に多孔質の電極を付け直流電圧を印加すると、陽極側(除湿側)の湿度は水素イオン(H⁺)と酸素に解離し、水素イオン個体高分子電解質膜中を移動し陰極側(放湿側)に達します。
- 陰極側で水素イオンは空気中の酸素と反応し水分子(気体)となり放出されます。

各部の名称



- (1) 型番シール
- (2) 扉ヒンジプレート
- (3) 除湿ユニットフロントパネル
- (4) 操作パネル
- (5) 除湿ユニット開口部
- (6) デジタル温湿度モニター (同梱)

- (7) 扉
- (8) 扉パッキン (マグネット式)
- (9) 棚板
- (10) 扉取手
- (11) キャスター
- (12) 電源コード

使用方法

■お使いになる前に

- 機器の電源コードが確実にセットされていることを確認してください。



アースを確実に取り付けて下さい。



※故障や漏電の時に感電する恐れがあります。

※コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談下さい。

- 当機器は定格の電源電圧・周波数で正常作動するように製作されています。電源を供給する前に必ず定格電源と周波数が一致しているかどうか確認して下さい。
- 堅牢で水平な場所に設置して下さい。
- 高周波ノイズが発生する機器の近くには設置しないでください。
- 可燃性ガスや腐食性ガス雰囲気の環境に設置しないでください。また可燃性物質や腐食性物質の近くに設置しないでください。
- 試験が容易に行える十分なスペースを確保してください。
- 本製品の上に乗ったり、棚板に足をかけたりしないでください。転倒したり、破損したりして、ケガをする恐れがあります。
- 保管物は下段から分散させて入れてください。特に重量物の場合、かたよって入れると転倒する恐れがあります。
- 有機溶剤やそれを含む試料、および腐食性の試料の保管にはご注意ください。本製品はPMMAなど各種プラスチックやステンレス、鋼板、アルミなどを使用しておりますのでそれらを溶解・腐食させる物質は保管しないでください。
- 本製品を乱暴に扱わないでください、破損してケガをする恐れがありますので丁寧に扱ってください。
- 扉の開閉はゆっくり行ってください。乱暴に扱うと破損してケガをする恐れがあるだけでなく、本製品の性能を著しく低下させる恐れがあります。
- 棚受レールおよび棚受金物はしっかりと取り付けてください。取り付けが不完全ですと、棚受が外れたり、棚板が落下する恐れがあります。



水分注意

デシケーターは湿気を含んだ試料を乾燥させるのではなく、乾燥した試料がふたたび湿気を含むことを防ぐための乾燥保管庫です。試料を庫内に入れる際には水分をよくふき取り、乾燥させてから入れてください。水分を多く含んだ試料はそのまま庫内に入れないと他の試料に影響をおぼしたり、除湿装置の故障や除湿素子が短期間で性能低下する原因となります。



お願ひ

本製品をお使いになる前に「ご使用にあたっての注意」(3ページ)の記載事項をご確認ください。



注意

機器が指定された周囲環境で使用されなかった場合、製品本来の性能を発揮できないだけでなく、保護装置が正常に動作しない恐れがあります。